

英語科

教科名	外国語	科目名	コミュニケーション英語Ⅱ
科目の目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を伸ばす。		
履修学年	2年	類型	文型・理型
単位数	4単位	履修形態	必修
教科書	CROWN English Communication II New Edition (三省堂)	副教材等	CROWN English Communication II ワークブック (三省堂) CROWN English Communication II 予習サブノート (三省堂) システム英単語Basic (駿台文庫) Scramble英文法・語法 (旺文社)

①学習の目標

- (1) 事物に関する紹介報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。
- (2) 説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。
- (3) 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。
- (4) 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。

②学習内容と授業の進め方

- (1) 予習サブノート等を活用して教科書本文の内容を大まかに理解する。
- (2) 授業で積極的にコミュニケーション活動に臨み、読んで得た知識を確認し、定着させることを目指す。
- (3) 英文を繰り返し読み、内容を理解するとともに、自分の感想や内容に対する意見などを深める。
- (4) 語彙や文法事項をもとに英文の構造を解析し、情報や考えを正確に理解する。

③学習に当たっての留意点

- (1) 予習サブノート等を活用し、予習や復習に役立てること。
- (2) コミュニケーション活動に積極的に参加し、授業内容の理解に努めること。
- (3) 授業内容は必ず復習し、知識の定着を図ること。
- (4) 単語テストや付属教材を活用し、自分に合った家庭学習習慣の確立を図ること。

④評価の観点

- (1) コミュニケーションへの関心・意欲・態度
コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。
- (2) 外国語表現の能力
英語で話したり、書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。
- (3) 外国語理解の能力
英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。
- (4) 言語や文化について 知識理解
英語やその運用についての知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。

⑤評価の方法

基本的に次の項目を総合して評価する。

- (1) 言語活動への取り組み状況(エッセイライティング、発表、パフォーマンステストなど)
- (2) 定期試験
- (3) 小テストや授業内タスクの達成度

⑥授業計画

月	単元名	具体的な学習内容	評価の方法など(観点項目を記入)
4	Lesson 1 Around the World on a Bike	・若いときに経験した旅を通して、実際に平田オリザが自分の目を通してなにを感じ取ったかを読み取らせる。 ・若いときの冒険とはなにかを考えさせる。 ・若いときにおこなう冒険旅行について、自分の考えをまとめて発表させる。	・前期中間考査(知識・理解、理解、表現) ・課題・小テストの取り組み状況(知識・理解、理解、表現、関心意欲態度) ・言語活動の取り組み状況(表現、関心意欲態度) ・背景となる文化・言語等に関する発表(知識・理解)
		【主な言語材料】関係代名詞の非制限用法／不定詞の意味上の主語／動名詞の意味上の主語	
5	Lesson 2 Into Unknown Territory	・羽生さんの強さの秘密を考察させる。 ・インタビューの形式に慣れさせる。 ・日本の伝統文化に触れさせる。	
		【主な言語材料】関係副詞の非制限用法 / 受け身・否定の分詞構文 / S+V+O (O=whether節)	
6	Lesson 3 OOPARTS	・世界にある「不思議なもの」のいくつかの具体例を通して、その不思議さの秘密を読み取らせる。 ・「オーパーツ」の中から、自分の興味のあるものを選び、簡潔にまとめて発表させる。 ・「オーパーツ」の存在について、自分の考えを発表させる。	・前期期末考査(知識・理解、理解、表現) ・課題・小テストの取り組み状況(知識・理解、理解、表現、関心意欲態度) ・言語活動の取り組み状況(表現、関心意欲態度) ・背景となる文化・言語等に関する発表(知識・理解、表現)
		【主な言語材料】前置詞+関係代名詞／助動詞+have+過去分詞／It is known that ~	
7	Lesson 4 Crossing the Border	・貫戸さんの伝えたい想いをしっかり読み取らせる。 ・ボランティア活動をする上で重要なことに気づかせる。 ・自分の経験したボランティア活動について発表させる。 ・貫戸さんの伝えたい想いをしっかり読み取らせる。 ・ボランティア活動をする上で重要なことに気づかせる。 ・自分の経験したボランティア活動について発表させる。	
		【主な言語材料】不定詞+前置詞／完了進行形／強調構文	
8	Lesson 5 Working against the Clock	・本課で地雷について学んだことを、的確にまとめさせる。 ・日本による国際貢献、平和貢献について知る。 ・「地雷と私たちとの関係」について、自分の考えをまとめて発表させる。	
		【主な言語材料】完了の分詞構文／受け身の進行形／S is C (C=whether節)	
	Sun-Powered Car	滑稽な物語文を楽しむ。L1～5の復習	
9	Lesson 6 Ashura—A Statue with Three Faces—	・人々が阿修羅像に魅かれる理由を考えさせる。 ・絵画を比較し、その感想を発表させる。 ・いわゆる顔文字にも文化の違いが現れることを知る。	・後期中間考査(知識・理解、理解、表現) ・課題・小テストの取り組み状況(知識・理解、理解、表現、関心意欲態度) ・言語活動の取り組み状況(表現、関心意欲態度) ・背景となる文化・言語等に関する発表(知識・理解)
		【主な言語材料】結果を表す不定詞／倒置／無生物主語の他動詞構文	
10	Lesson 7 Why Biomimicry?	・自然から「学ぶ」という態度の重要性を考えさせる。 ・バイオミミクリーの例を調べ、まとめる。	
		【主な言語材料】仮定法現在 / if 節のない仮定法 / 未来に関する仮定法	
11	Lesson 8 Working against the Clock	・本課で地雷について学んだことを、的確にまとめさせる。 ・日本による世界貢献、平和貢献について知る。 ・国際援助をする上での留意点について話し合わせる。	
		【主な言語材料】完了の分詞構文／受け身の進行形／S is C (C=whether節)	
12	Lesson 9 The Long Voyage Home	・「はやぶさ」プロジェクト成功の理由を読み取らせる。 ・将来就きたい職業について、簡潔に英語でまとめさせる。 ・自分の書いた英文をもとに、お互いに発表させる	・後期期末考査(知識・理解、理解、表現) ・課題・小テストの取り組み状況(知識・理解、理解、表現、関心意欲態度) ・言語活動の取り組み状況(表現、関心意欲態度) ・背景となる文化・言語等に関する発表(知識・理解)
		【主な言語材料】独立分詞構文／未来進行形／未来完了形	
1	Lesson 10 Grandfather's Letters	・手紙の利点・欠点、メールの利点・欠点について話し合わせる。 ・想像力を働かせて歴史上の人物に手紙を書かせる。 ・手紙の形式に慣れさせる。	
		【主な言語材料】不定詞の受け身／動名詞の受け身	
2	Reading 2 A Fall Before Rising	・筆者の心境の変化を意識しながら、朗読させる	
		L1～10の復習 速読トレーニング	